

柏原市民文化会館リビエールホール
新型コロナウイルス感染拡大防止対策としての利用許可条件
【誓約書】

以下の条件をすべて満たすことができる場合に貸館・貸室利用することができます。(2020年8月1日現在)

※但し、今後、利用許可条件の変更があった場合、ご予約していただいても、ご利用不可になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

① 全員のマスク着用（咳エチケット）を行うこと。

- ・開催告知される場合は「マスク着用での来館」を表示すること。
- ・お持ちでない方に対しては、主催者が配布すること。
- ・ただし、周囲の人との距離を十分に確保し、適宜マスクを外すなど熱中症対策にも心掛けること。
- ・利用方法等によりマスク着用が困難な場合は、その他飛沫感染予防対策を掲示し対策を講じること。

② 体調チェックの実施

- ・来館者全員の体温チェックを行うこと。
- ・発熱等（平熱より1度超過の場合）の症状がある方の参加は控えること。

③ 使用された備品や手指の消毒を徹底して実施すること。（消毒への誘導）

- ・来館者全員、入場時の手指を消毒すること。
- ・来場の入れ替えが生じるときは、入れ替えのタイミングで適切な消毒が行われること。
- ・配布物は手渡しで配布しないこと。金銭受け渡しはトレーで行うこと。
- ・物販はオンライン方式の活用を検討すること。

※消毒液は、会館として設置・誘導しておりますが、主催者名でも必ず用意し表示してください。

④ お互いの距離をできるだけ2m（最低1m）は空けること。

- ・近距離での会話、発声、高唱、運動（呼気が激しくなるような行為）は活動内容、活動方法等を工夫し、できるだけ行わないこと。やむを得ず行う場合は、感染予防対策を掲示し対策を講じること。
- ・ホールについては、演者と客席の距離についてもできるだけ2mを確保すること。
- ・握手や肩を組むなどの相互接触は活動内容、活動方法等を工夫し、できるだけ避けること。対面着席や食事を避けること。やむを得ず行う場合は、感染予防対策を掲示し対策を講じること。
- ・座席の配置は「密」にならないよう前もって行うこと。また、ロビー等でも「密」にならないよう注意喚起をすること。
- ・順番待ち、待機列が生じる場合は、適切な間隔をあけて並ぶよう整列させること。
- ・入退場時は「密」にならないよう必要に応じて規制退場を実施すること。誘導員を配置すること。
- ・チケットもぎりは、ビニールカーテン等を設置し、マスクや手袋を着用して行うこと。あるいは、来場者が自分で半券を切って箱に入れ、主催者がそれを目視で確認する方式にすること。

⑤ 換気対策

- ・大ホール・小ホールは空調は停止することはできません。常時運転します。
- ・換気対策として、各部屋・ホールの扉は開放してください。どうしてもできない場合はこまめな開閉で換気して下さい。

⑥ 入場者リストの管理

・主催者は、入場者の氏名および緊急連絡先を把握管理すること。

⑦ 感染リスクの認識とその対策

・主催者は、新型コロナウイルスの感染リスクを十分自覚するとともにその責任を認識し、利用方法を勘案して更に必要と考えられる対策は自ら講じること。

⑧ 感染を疑う事例が発症した場合

・該当者に自宅待機を命じ、速やかに市役所及び新型コロナ受信受診相談センター（06-7166-9911）に連絡を行うこと。

※連絡先は、お住まいの地域によって異なりますので、大阪府 HP にて確認してください。

⑨ 施設の利用人数は、下記の表で示す利用可能人数以内で使用する。

	ホール名	臨時定員人数		ホール名	臨時定員人数
大 ホ ー ル	大ホール 1F 客席	379 名	小 ホ ー ル	小ホール客席	138 名
	大ホール 2F 客席	198 名		楽屋 1	4 名
	楽屋 1	5 名		楽屋 2	5 名
	楽屋 2・3	各 1 名		楽屋 3	3 名
	楽屋 4	8 名		会議室 1,2	各 6 名
	楽屋 5	9 名		練習室 A	5 名
	レセプションホール	40 名		練習室 E	5 名

●開催当日に、以上の項目が守られていない場合、次回のご利用にあたっては回避のための具体的な対策を提出していただきます。

柏原市民文化会館を利用するにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
以上の事項を厳守することを誓約いたします。

申請団体名 _____

(住所) _____

代表者氏名 _____

会場責任者氏名 _____